

## 寅さん歩 その20

### 官公庁の食堂めぐり-21 豊島区役所

平野 武宏



昨年は東京の大学の学食を食べ歩きました。「寅さん歩」の愛読者から「次はお役所や企業の食堂をお願いします」との声がありました。日本の中枢、中央合同庁舎のある霞が関・大手町や東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催で盛り上がっている東京都庁の食堂を訪問しました。これからは東京 23 区の区役所の食堂を訪問します。

東京 23 区に番号が付いているのを初めて知りました。そのもとは旧自治省（現総務省）がつくったコード番号表です。旧江戸城＝皇居や霞が関官庁街のある千代田区が 1 番です。千代田区を中心に、ここから「の」字にぐるぐる回る順番のようです。

今回は 16 番の豊島区です。このテーマは訪れるだけでなく、実際に食べて・コメントが必要です。取材やコメントでは関係者にご迷惑をかけないように配慮します。メニューの選択やコメントはあくまでも「寅次郎の好み・独断」としてお読みください。室内の写真撮影は人物の顔が写り込まないことが原則です。メニューや値段は訪問時のもので、最寄り駅は代表例です。

**〔豊島区役所〕** 豊島区南池袋 2-45-1

最寄駅 有楽町線 東池袋駅(区役所 B2 F 直結)

寅次郎、2012 年（平成 24 年）8 月から豊島区民です。

当時の区役所は東池袋 1 丁目にありましたが、新しい区役所（写真右）が 2015 年（平成 27 年）5 月 7 日オープンしました。

49 階建てで、9 階まで区役所、10 階以上はマンションという新しい形の区役所として建設されました。設計は新国立競技場を設計した隅研吾さんによるものです。池袋駅東口から歩いても行けます。寅次郎は大塚駅前からシルバーパスの都電荒川線に乗り、東池袋四丁目停留場下車して歩いて行きます。

寅次郎、通学や通勤で東京に通いましたが、山手線新宿～上野の外回り地域はあまり知りませんでした。池袋は昔のイメージで怖い所と足が遠のいていました。又移住してきて戸惑ったのは池袋駅東口に西武鉄道池袋駅・西武百貨店、西口に東武鉄道池袋駅・東武百貨店があることでした。



1932年(昭和7年)北豊島郡に属する巣鴨町、西巣鴨町、高田町、長崎町の区域が豊島区となり、区名は豊島郡がなくなるのでその名を残すことに決定したとのこと。又、中世の豊島郡では太田道灌に滅ばされた豊島氏一族が権威をふるっていました。区役所脇の道路は2019年4月、87歳の車が暴走、親子2人が死亡する痛ましい事故現場の横断歩道があります。寅次郎が区役所に行く際に利用する横断歩道です。

## [豊島区役所 カフェ・レストラン]

食堂はなく1F及び2Fは商業施設があり、4Fにカフェがあります。

写真下左は1Fのカフェでピザもあります。写真下右は4Fのカフェでメニューはふれあいランチ700円、日替わりランチ(20食限定)800円、パスタランチ800円他です。



写真下は2Fの梅蘭(横浜中華街にもあるお店)の寅次郎お気に入りの梅蘭名物「梅蘭焼そば」930円です。外側はカリカリ、中に具が入っています。



## [豊島の森]

10Fにはかつての豊島区の自然を再現した「豊島の森」があります。4F・6F・8Fではフロアー南側のグリーンテラスに出ることが出来、グリーンテラスを歩けます。



現在のサンシャインシティは巣鴨プリズンの跡地です。豊島区には立教大学や学習院大学等の教育機関、高級住宅地の目白、おばあちゃん原宿の巣鴨、著名人が多く眠る雑司ヶ谷霊園や染井霊園、トキワ荘のあるマンガの聖地の南長崎等があります。豊島区観光協会の「としま観光マップ」では「池袋西口」、「池袋東口」、「サンシャインシティ」「巣鴨・大塚・駒込」、「雑司ヶ谷・高田・目白」、「千川・高松・千早・要町」の6つのエリアに分けて紹介しています。

「寅さん歩」で紹介した豊島区は次の通りで、番号は「寅さん歩」の目次番号です。  
豊島区の区境を歩く：1、都電荒川沿線：2、大江戸福めぐり：7、東京の桜：8、46、47  
江戸六地藏めぐり：9、江戸五色不動：10、東京発祥之地めぐり：12、19  
東京の富士塚めぐり：26、健康ご利益めぐり：63、花の祭：78、84、94  
江戸・東京の祭：73、74、75、76、79、81、99、102、110、163、江戸・東京の百名山：146  
東京にこんなところ：126、129、222、お江戸の時の鐘：174、お江戸の閻魔大王：190  
東京の学食めぐり：192

豊島区の木は「ソメイヨシノ」、花は「ツツジ」です。



### 【バーチャルウォーク 途中経過】

2018年10月1日沖縄県辺戸岬をスタートした聖火は沖縄県那覇市から、鹿児島県、宮崎県、大分県、福岡県、山口県、岡山県、兵庫県を経て大阪府に入っています。

2019年7月22日現在、スタートから1120km地点を通過しました。

ウォーキングでは人や自然との多くの「出会い・ふれあい」があります。寅次郎も「映画の寅さん」に負けないくらいの人との出会いがあります。ご迷惑をかけない範囲でご紹介します。

### 【寅次郎がウォーキングで出会った人—20】

～ 悩ましい短パン姿のウォーカー～

寅次郎がウォーキングを始めた約20年前の歩くファッションは家で眠っていたジャンパー・ズボンなどを引っ張り出し着ていました。ウォーキングが盛んになるとベスト姿や帽子などを含めた色とりどりのウォーキングファッションとなりました。中高年者には昔、着たゴルフファッションのように派手な色物を着る機会にもなりました。「明るい色は交通事故防止に良い」との話に参加者が交通事故に遭った時に警察で聞いたことがありました。

夏になると男性も半ズボン姿でさっそうと歩きますが、今回は悩ましい短パン姿で参加者からクレームが出て、当時の会長の寅次郎を困らせた東京都在住の県外会員のお話です。

彼は2004年（平成16年）4月に69歳でFWAに入会されています。

渋谷の家から出る時は短パン姿ではなく、集合地の最寄駅で短パンに着替え、例会に参加していたようです。参加するのに駄目というファッションはありませんが、周囲に不快感を与えるものは困ります。参加者からの苦情で寅次郎、よく拝見すると、あまりにも短く、歩く後姿はお尻の肉が見えたり、傾斜地に座ると下からは正視出来ない短パン姿でした。根がやさしい寅次郎、「もう少し長い半ズボンで」とお願いしましたが、ご本人、多分テニスでもはいていたお気に入りの短パンのようで、なかなか改善されませんでした。

ついに他協会の会長からも「なんとかしないと参加をお断りする」との声が届いてしまいました。寅次郎は手紙でその旨を伝えたと、本人から「手紙をいただき、短パンは長くしました」と報告がありましたが、ほんの少し長くなった程度でした。

いったい、どんな素性の方なのかと思っていましたが、なんと2006年（平成18年）オランダ ナインメーヘンで開催の世界最大のウォーキング大会会場で、あの短パン姿をお見かけしました。それも若い女性と一緒にいる！彼は某大学の英文学の先生のようで、当時は71歳、4日間で120kmを歩く大会に参加しています。

更に驚いたのは、寅次郎が購読していた朝日新聞夕刊の「大名の末裔」の連載に彼の写真が掲載されていました。

なんと江戸時代後期の上総国の請西藩（じょうざいはん）1万石の藩主の末裔と紹介されていました。1868年（慶応4年）新政府軍に恭順せず戦うことを決断し、徳川家や藩・領民に後難が及ばないように藩主自ら脱藩し、数十人で出陣、幕府の遊撃隊と一緒に伊豆・箱根で新政府軍と交戦、東北各地を転戦、仙台で降伏したとのことです。請西藩は新政府の改易により無くなっています。

写真右は請西藩庁が置かれた真武根陣屋遺址（現在の千葉県木更津市）です。



徳川家とは家康の先祖が信州を流浪した寒い年末に請西藩主の先祖から兔汁で正月を賀されたそうで、以降、兔汁は繁栄した徳川家の正月の儀式として受け継がれたという関係だそうです。藩主は幽閉された後、赦免され北海道の開拓農民となりましたが、最後は娘さんのいた東京渋谷に住み、生存する唯一の大名として1941年（昭和16年）94歳で亡くなったそうです。

この新聞を読んで、ご本人に「お殿様の末裔とはつゆ知らず、大変失礼しました」

と言うと照れくさそうな表情をしていたのが印象的でした。  
数年後に奥方様から「会報を送っていただいておりますが、主人は亡くなりました」  
との丁寧な連絡を事務局に受けました。

夏になり、半ズボンのウォーカーを見ると今でもあのお姿が思い出されます。  
天国でもあの半ズボンを愛用して歩かれていることでしょう。

次回は 官公庁の食堂めぐり-22 北区役所 です。

平野 寅次郎 拝